

# 令和元年度 「決算報告」

令和元年度収入支出決算が、令和2年7月17日開催の第79回組合会において可決・承認されましたので、その概要をお知らせいたします。

## 令和元年度 一般勘定（健康保険）

◇収入決算額	1,508,190千円
◇支出決算額	1,342,174千円
◇収支差引額	166,016千円

収入支出決算額をみると、令和元年度の収支差引額は166,016千円となりましたが収入決算額の中には、別途積立金繰入が183,000千円含まれていることもあり、経常収入・経常支出決算額は、以下の通りとなりました。

◇経常収入額	1,264,768千円
◇経常支出額	1,323,658千円
◇経常収支差引額	▲58,890千円

## 令和元年度 収入・支出決算概要

健康保険組合の収入の大半は「社員の皆さん」と「事業所」から納付された「保険料」です。

健康保険組合は「利益を求める」組織ではなく、必要以上の収入は必要ありませんが、支出とのバランスが取れる程度の収入がないと、過去の貯金（積立金等）を取り崩して組合経営を維持することとなります。

令和元年度の一般勘定総収入額は予算である1,501,744千円に対して100.43%となり、一般保険料もほぼ予算想定通りの収入を得られました。

一般保険料収入は平成30年度の1,269,255千円に対して、1,263,792千円となり、前年比99.57%、金額で5,463千円の減収となりました。

給与額、賞与額の変動で、保険料収入は変化しますので、事業所の業績が向上することは健康保険組合の運営にとっても非常に重要なことです。

平成30年度は56,137千円のプラスとなりましたが、令和元年度は58,890千円のマイナスとなりました。

(単位：千円)

収入の部			
科 目	令和元年度決算	対前年度増減	平成 30 年度決算
保険料収入	1,263,792	99.57%	1,269,255
調整保険料収入	18,653	99.45%	18,756
繰越金	0	—	150,000
繰入金	183,000	—	0
国庫補助金収入	32,136	453.83%	7,081
財政調整事業交付金	8,608	104.63%	8,227
雑収入・他	2,001	830.29%	241
収入合計	1,508,190	103.76%	1,453,560
経常収入合計	1,264,768	99.59%	1,269,978

令和元年度の決算で特に留意すべき点は、昨年度に比べ全般的に支出が増えた点です。保険給付費が当初予算に対して 88.82%でしたが、対前年比では 102.49%となりました。

保険給付費は健康保険組合最大の支出で、医療費の支払いに充てられるお金です。

納付金は主に高齢者医療に関する支援金などですが、これがもっとも増加しています。

保健事業費は人間ドック・生活習慣病健診の費用援助額が最も多く、他に kencom の運営費用やインフルエンザ予防接種費用援助、無料歯科検診の契約料などが含まれます。この保険事業費も昨年度より若干増加しています。

保険給付費と納付金は予測が難しい費用項目ですが、今後も必要な支出にしっかりと対応できるように、収支のバランスがとれる運営をめざしてまいります。

支出			
科 目	令和元年度決算	対前年度増減	平成 30 年度決算
事務費	40,446	93.37%	43,319
保険給付費	627,354	102.49%	612,110
納付金	546,912	121.25%	451,043
保健事業費	107,762	101.85%	105,807
還付金	161	27.95%	576
営繕費	0	—	0
財政調整事業拠出金	18,513	99.46%	18,613
連合会費	702	99.57%	705
積立金	289	100.00%	289
雑支出・他	3	2.16%	139
支出合計	1,342,174	108.89%	1,232,601
経常支出合計	1,323,658	109.05%	1,213,841

令和元年度決算残金処分の内訳（一般勘定）	
種類	金額
法定準備金	5,878,640
別途積立金	160,000,000
翌年度繰越金	0
財政調整事業繰越金	137,277

令和2年3月末現在の状況（一般勘定）			
事業所数	4	扶養率	0.61
被保険者数（人）	2,692	平均標準報酬月額（円）	371,695
－男	1,052	－男	521,764
－女	1,640	－女	268,645
被扶養者数（人）	1,647		

## 令和元年度 介護勘定

◇ 収入決算額	160,383千円
◇ 支出決算額	145,907千円
◇ 差引残額	14,476千円

収入面では、介護保険料収入が前年度に比べて26,336千円の増収(対前年比120.18%)となりました。これは介護保険料率を14/1000から17/1000に変更したためです。

介護保険料は「納付金」が支払えるように予算を組みますので、今後「納付金」が引き上げられると、それに伴って保険料の増収を引き続き図る必要があります。

収入の部			
科目	令和元年度決算	対前年度増減	平成30年度決算
介護保険料収入	156,816	120.18%	130,480
繰越金	2,000	22.99%	8,700
繰入金	0	-	1,007
国庫補助金受入	1,567	91.80%	1,707
雑収入	1	50.00%	2
収入合計	160,383	113.03%	141,896

支出では介護納付金が対前年 7,437 千円(105.37%)の増加となりました。

支出の部			
科 目	令和元年度決算	対前年度増減	平成 30 年度決算
介護納付金	145,876	105.38%	138,423
介護保険料還付金	30	63.83%	47
積立金	0	—	0
雑支出	0	—	0
支出合計	145,907	105.37%	138,470

決算では 14,476,532 円を決算残金として処分いたしました。

令和元年度決算残金処分の内訳 (介護勘定)	
種類	金額
法定準備金	2,476,532
別途積立金	0
翌年度繰越金	12,000,000

令和 2 年 3 月末現在の状況 (介護勘定)			
事業所数	4		
被保険者数 (人)	1,923(1,499)	平均標準報酬月額 (円)	409,269

※被保険者数 ( ) 内は「2号被保険者たる被保険者数」